

ボラまち

09
NOV 2021



中央区ボランティア・市民活動センターだより

朱鷺メッセフラワープロジェクト

【主催】新潟万代島総合企画株式会社 〈全3回〉

【共催】中央区ボランティア・市民活動センター

朱鷺メッセのリバーフロントパークを季節の花で彩る「フラワープロジェクト」で、花植えや雑草とり、落花生の収穫などのボランティア活動を、3回に渡って行いました。学生さんや近隣の方、育休パパとお子さんやおばあちゃんとお孫さん、外国人や朱鷺メッセのビルで働く方など、たくさんのボランティアが参加し、彩り豊かな花壇ができあがりました。町中のみどりが少しずつ冬支度をはじめの中で、お散歩やジョギングで行きかう人の目を楽しませています。



めざせ！ブランド野菜 畑の学校「寄居かぶ」

中央区寄居町で300年前から栽培されている「寄居かぶ」。煮物や漬物に適したやわらかい果肉が特徴で、様々な料理が楽しめます。今年も11月の収穫に向けて、青々とした大きな葉を茂らせています。

畑のお世話をしているのは、地域のこどもたちとボランティアです。こどもたちはボランティアを「先生！」と呼び、みみずやかたつむりと出会いながら、畑ならではの学びを経験しています。ボランティアの伊藤さんは「いつか寄居かぶをブランド野菜にして、後継者に引き継いでいければ。」とお話されていました。地域に根付く伝統野菜を未来に育て、つないでいきます。



幸せ空間親子でシネマ @迎賓館 TOKIWA

日時：12月19日(日) 13:30~16:00

会場：迎賓館 TOKIWA ロイヤルヴェッセル

(中央区西船見町 5932-300)

対象：市内在住の家族

★おじいちゃん、おばあちゃんも参加できます！

定員：抽選90名(1家族4名まで)

参加費：無料

申込み：二次元コードより詳細を

確認の上お申込み下さい

※申込締切 11/25(木)

問合せ：中央区ボランティア・市民活動センター

tel. 025-210-8730 fax. 025-210-8722

mail. va-chuouoku@syakyo-niigatacity.or.jp

ボランティア きっかけづくり講座

内容：目が見えない人の生活
や困ること、声のかけ方等

日時：12月21日(火)

13:30~15:30

会場：中央区社会福祉協議会
交流スペース

定員：先着15名

参加費：無料

申込み：中央区ボランティア・
市民活動センター

tel. 025-210-8730

mail. va-chuouoku@

syakyo-niigatacity.or.jp

みなとぴあ ボランティア

内容：常設展示ガイド、敷地ガイド、
体験の広場活動のボランティア

日時：開館日

場所：新潟市歴史博物館みなとぴあ

(中央区柳島町 2-10)

対象：16才以上の方

募集期間：12月~2月

※12月頃市報・市HP等で案内予定

申込み：2月開催の説明会に参加後、
研修を受講し、希望者は登録

問合せ：新潟市歴史文化課

tel. 025-226-2575

みほ 身歩's アカデミー 秘密の隠れテク



性別も年齢も関係ない！誰でも印象がアップする身だしなみのポイントをご紹介します。

【協力】出張メイク身歩さん



Vol4. 耳の保湿で美容・健康にアプローチ！

新型コロナウイルスの流行により、外出時や仕事中にマスクを長時間着用しなければならぬ生活が続いています。中には、長時間着用で耳が痛いという方も多いのではないでしょうか。

そこで今日からできる“耳までスキンケア”がおすすめです。実は耳は、スキンケアできるパーツ。顔のパーツの一部だけど、毎日しっかりスキンケアをしても、耳は完全ノーマークな方も意外と多いのではないでしょうか。

お出かけ前やおやすみ前のいつものスキンケアの最後に、耳裏まで手を伸ばし、耳にもスキンケアしましょう。成分に含まれる油分で肌を摩擦から守り、バリア機能の低下を防ぎます。





新潟のお笑い集団 NAMARA と合同会社 N-Force が共同で立ち上げた、新潟の人たちを元気にするための「NN 新潟応援プロジェクト」。このプロジェクトでは、NAMARA の芸人さんが新潟の困っている人たちに N-Force で育てた県産ブランド米“新之助”を配布する取り組みを行っています。
中央区ボランティア・市民活動センターからお繋ぎした方々にも、たくさんのお米を届けていただきました。

お届け先 特定非営利活動法人 自立支援ネットにいがた
芸人 春巻まさし & 森下英矢



自立支援ネットにいがたは、新潟で住居のない方の相談窓口として住むところや働く場所、生活保護の申請などを支援している団体です。就労支援の前段階として、求職活動をするために必要な住居と連絡先を確保するためにアパートも運営しています。入居者は「自分のことは自分で」というルールで各自自炊しており、室内には入居者分の炊飯器が並んでいました。裕福とまではいかない暮らしの中で、楽しみを見つけ心の幸せを充実させながら自立を目指しています。

特定非営利活動法人
自立支援ネットにいがた
tel. 025-225-1078
中央区古町通 13-5153-26
月～金 9:30～17:30



お届け先 新潟県国際交流協会
▶ フォーラム情報アカデミー専門学校
芸人 高橋なんぐ & 金子ボボ



地域に暮らす外国人と日本人を結び組織、新潟県国際交流協会を通じて、モンゴル、マレーシア、中国等の学生さんが通うフォーラム情報アカデミー専門学校にお届けしました。ボボさんから「新之助を食べて力をつけ、勉強がんばってください」と声をかけられた1年生は、「みんな食べ物が少ないのでこのお米が助かります」とお礼を伝えました。ちなみに好きなご飯のおかずは「卵とりのり、納豆はダメ～」だそうです。

公益財団法人
新潟県国際交流協会
tel. 025-290-5650
中央区万代島 5-1 万代島ビル 2F
月～金 9:00～17:30
協会の運営する「外国人相談センター新潟」では、8言語で生活相談を行っている。



お届け先 世界食堂@HONCHO
芸人 ジャックポット



世界食堂@HONCHO は、年齢・国籍を問わずみんなが集える子ども食堂です。小学生以下の子どもと留学生には無料で食事を提供しています。
開催日にイタリア人留学生とインド人留学生にお米を手渡し、日本のお笑いや銭湯の話題で盛り上がりました。コロナ禍に来日した外国籍の方は、互いのコミュニティが少なく寂しさを感じることもあるそうです。温かい食事を通して日本の文化に触れられる世界食堂が、一つの居場所になっています。

世界食堂@HONCHO
毎週木曜 16:30～19:30
#きーぼう do.
(中央区本町通 6-1115)
子ども・留学生無料/中学生 100 円/
おとな 500 円
tel. 050-3590-0078



お届け先 そらいろ子ども食堂
芸人 高橋なんぐ & 出来心



新潟青陵大学と新潟県立大学の学生が運営しているそらいろ子ども食堂は、学生たちの福祉・保育・栄養等の学びを活かした企画運営で、コロナ禍で不安を抱える様々な世代の方を元気づけています。食材配布の会場で芸人さんが参加者お米を手渡すと、子どもたちから「お米うれしい！」と声が上がりました。いつも以上にたくさんの方が参加され、「芸人さんと写真が撮れてうれしかった！」と元気をもらった様子でした。

そらいろ子ども食堂
第1土曜 16:00～17:00
第3日曜 11:00～12:00
白新コミュニティハウス
(中央区白山浦 2-180-3)
参加費：無料 ※食材配布を実施
mail. sorairokodomosyokudo@gmail.com



— NAMARA 芸人 森下さん&春巻さんより —
★ 困っている人がいることは聞かえてくるものの、何かしたいと思っても実際に困っている人と会う機会はなかなかありません。そんな中、このプロジェクトでは大変な状況におかれている方々の実情を知り、直接お米を手渡すことができました。必要な方に届いて、本当によかったです。★

中央区ボランティア・市民活動センター

〒951-8062
新潟市中央区西堀前通 6 番町 909 Co-C.G.ビル 3 階
TEL : 025-210-8730 FAX : 025-210-8722
Mail : va-chuouku@syakyo-niigatacity.or.jp

※お車でお越しの際は、市営西堀地下駐車場をご利用ください。駐車券をお渡しします。

開所時間 月曜日～金曜日 8:30～17:15 (土・日・祝、年末年始を除く)



参加費無料
申込不要

新潟おもちゃの会
おもちゃライブラリー
にあそびにきてね♡

第1・3・5 (木)
10:00～12:00
新潟市総合福祉会館
2F プレイルーム